



a LIVE TAKASAKI 2017

華展示 10.6.fri — 10.tue

会場：高崎シティーギャラリー第2展示室 ※入場無料
開館時間：11:00-19:00まで(入場は18:30まで)

Vol.1 10月6日(金)~8日(日) 「バラ・Life」

Vol.2 10月9日(月・祝)~10日(火) 「バラ・a LIVE」
※10月9日以降はライブ作品を中心に展示します。

華 a LIVE ライブ 10.9.mon ※入場無料

3人の華アーティストとJazzのライブセッション

第一回 11:00~12:00 / 第二回 14:00~15:00

3人の若手男性フラワーアーティストが「華アート」を競う。
JAZZの生演奏で「華」を活ける、ライブセッション「華 a LIVE」では、
「バラ」をテーマに流派を超えたそれぞれの「華の道」を発信。
静なる花と動なる花、おのおのの魅力。
花を愛でる「心」を育む、TAKASAKIから吹きわたる新しい風。



主催：華 a LIVE TAKASAKI 実行委員会
共催：高崎アートインキュベーション推進会議 | 公益財団法人高崎財団
後援：高崎市 | (株) ラジオ高崎

協賛：高崎ロータリークラブ | しのめ信用金庫 | 共和産業 (株) | 館出張 佐藤病院 | (有)ハートマーケット
(株)ギャレリアニズム | さくらジャパン税理士法人 | たかさき耳鼻咽喉科 | (株)ソネット | (株)クライム
(株)井ノ上 | (株)群成舎 | 高瀬徹税理士事務所

<お問合せ> 華 a LIVE TAKASAKI 実行委員会 TEL.027-323-1997 (ザ・ジョージアンハウス 1997)



華道家 | 塚越 応駿



華道家 | 片岡 草竜



バラアーティスト | 大谷 宝

華

a LIVE ライブ
10.9.mon

入場
無料

第一回 11:00~12:00 / 第二回 14:00~15:00

3人の華アーティストとJazzのライブセッション

Profile

華道家 | 塚越 応駿 (いけばな松風 副家元)

高崎市出身、在住。95年の歴史を持ち高崎を本部とする「いけばな松風」家元の家に生まれ、幼い頃から華道を学ぶ。大学卒業後、フラワーデザインを学ぶため渡英。帰国後「パークハイアット東京・京都」など有名ホテルにてフラワー装飾を担当。現在は都内を中心に活動し、今後、高崎での花文化普及を目指す。

華道家 | 片岡 草竜 (草月流/フラワーショップ レフェ)

東京都出身・高崎市在住。学生時代から草月流の生け花を学び、草月展などに出品。新宿・京王百貨店の花屋店長、他、都内生花店を経て独立。「銀座三越」などのエントランス装飾を担当。現在は妻の営む高崎のフローリスト「レフェ」にて高崎市内レストランやカフェなどの店舗装飾、ウエディング装飾花など行う。

バラアーティスト | 大谷 宝 (ROSE ROSE/大谷バラ園)

前橋市出身、在住。バラの生産農家の次男に生まれ、「バラのある暮らし」をトータルにとらえた「バラのアーティスト」として、バラ・切り花の普及に努める。2015年、日本ばら切花品評会で白バラ「アルゴニュー」出品し、最高賞「農林水産大臣賞」受賞。現在、「大谷バラ園」の経営と、「ザ・ジョージアンハウス1997」「アルパート邸」のウエディングフラワーを担当。



ピアニスト | 持山 翔子 (m.s.t)

東京都在住。4歳からピアノを始め、国立音楽大学作曲学科にて作曲と理論を学ぶ。学内オーケストラではバイオリンを担当。フランス音楽に強い影響を受ける。現在はピアニスト、作編曲家として様々なアーティストステージや録音に参加。自身のユニット「m.s.t」でワーナーミュージックよりデビュー。今秋3枚目のアルバムをリリース。



ベーシスト | 小山 尚希 (m.s.t)

東京都在住。幼くしてベースをはじめ、学生時代に新星堂バンドオーデイションベストベーシストを授賞。桐朋音楽大学ディプロマコース コントラバス科卒業後、様々なアーティストの音楽に関わり、現在は「m.s.t」ほかに参加。アンサンブルの基盤となる音楽監督を務める。テレビ、アニメ、ゲームなどの音楽制作にも携わる。

<お問合せ> 華 a LIVE TAKASAKI 実行委員会

TEL.027-323-1997 (ザ・ジョージアンハウス 1997)